



かとう 市議会だより

第46号 5月臨時会・6月定例会
2018.8

副市長、教育長、教育委員 決定!

第78回加東市議会臨時会が5月15日(土)～16日の会期で開会。

市長から提案された専決処分の承認5件、条例の一部改正1件、人事案件3件を審議、いずれも原案のとおり可決・同意した。

また、兵庫県後期高齢者医療広域連合議会議員の選挙を行った。

承認

専決処分の承認

平成29年度加東市水道事業 会計補正予算（第6号）

【提案理由】

平成29年度決算に係る消費税及び地方消費税の納付に伴う予算を執行する必要があるため。

内容は予備費を500万円減額し、営業外費用を500万円増額した。

【問】500万円を補正で出すと言うことだが、もう少し詳しく説明願いたい。

【答】3月補正時に再計算して、補正の必要がないと判断していたが、年度末に再計算した結果、工事費の関係で税額が増えた。

全会一致で承認

税条例等の一部改正

【改正の理由】

平成30年度税制改正に伴い、法人市民税の法人税割額を控除する規定及び延滞



開通した
厚利・東垂水地区の大石橋

市道路線の変更及び認定

全会一致で承認

【問】償却資産で生産性向上特別措置法に基づく計画を、市が作成するとのことです。それがどのように関係者に周知するのか。

【答】商工会を通じて関係者に周知をする。

全会一致で承認

全会一致で承認

条例改正

一般職の職員の給与に関する条例の一部改正

【改正の理由】

他の職に比して著しく特殊な職に対して、給料月額に適切な調整額を支給する改正。



保険証・マイナンバーカード等

国民健康保険税条例の一部改正

【改正の理由】

地方税法施行令等の改正に伴い、課税限度額を54万円から58万円に引き上げること及び均等割額、平等割額を減額する基準並びにマイナンバー活用、雇用保険受給資格者証等の情報連携で提示を不要とする改正。

【問】平均的にどの程度の増減を想定しているのか。

【答】課税限度額引き上げに伴う部分では約280万円の増額、軽減に関する部分では約60万円の減額となる。

【問】マイナンバーを利用する

情報が入っているのか。

【答】職業安定所との情報連携ができるので確認が

できれば、証明書は必要な

い。

人事

教育委員会教育長の任命

藤本謙造（多井田）

全会一致で同意

教育委員会委員の任命

藤原哲史（ひろのが丘）

全会一致で同意

副市長の選任

岩根正（神戸市）

全会一致で同意

選挙

兵庫県後期高齢者医療広域連合議会議員

当選人 長谷川幹雄（敷）

（P5参照）

6月定例会が 開催されました

■ 会期 6月1日～6月26日

皆さんに、ぜひ
お伝えしたいものを
掲載します。



加東市マスコット 加東伝の助

【問】要請していたアフター
スクール用備品購入が補正
として今時分にあげなければならなかつた理由は。

【答】予算要求がもれてい
た。

【問】現場の声が当局に届いていなかつたのか、連絡がスムーズにいっていなかつたのか。

【答】現場からの要望を聞き、審査した上で必要と認識していた。こちらのミスである。

一般会計補正予算(第1号)

こんな質問が出ました

補正予算

<内容>

- 議案審議(P2～P3)
 - ・補正予算…2件
 - ・条例一部改正…5件
 - ・その他案件…6件

- 一般質問(P12～P15)…8人

【問】コミュニティ推進事業で黒谷地区の子どもふとん太鼓の助成とは。

【答】子どもふとん太鼓を新調される補助金がある。

【問】他の地区でも補助・助成の申込みはできるのか。

【答】一般財団法人自治総合センターのコミュニティ助成事業の交付決定を受け、助成金の交付となる



加東市マスコット 加東伝の助

全会一致で可決



加東市民病院泌尿器科

全会一致で可決

【問】医師募集委託料は当初予算には上げないのか。その都度補正にあげていくよう

【答】当初においては医師確保の見通しが難しかった。よそうな予算の計上の仕方か。そこで考え方など整理をして予算計上をする。

【問】泌尿器科の備品購入5692万5千円は、どういう内容のものか。

【答】機器は、老朽化や故障しているものなどで、結石破碎装置・エックス線テレビシステムなどを購入予定である。

病院事業会計補正予算 (第1号)

平成30年度 各会計補正予算				(単位：千円)
会計種別		補正額	補正後の額	主な内容
一般会計(第1号)		2,957	19,490,957	総務費2,600千円 民生費9,869千円 予備費△9,543千円
企業会計	病院事業(第1号)	収益的支出	37,166	医師採用による給与、材料費等 37,166千円
		資本的支出	56,925	泌尿器科備品購入 56,925千円

条例改正

福祉医療助成に関する条例の一部改正

総務文教常任委員会に付託

全会一致で可決
(→ p.6)

地域包括支援センターの人員及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例の一部改正

【改正の理由】

主任介護支援専門員更新研修の受講にかかる経過措置について、受験要件を満たす者は、経過措置期間が終了するまでは主任介護支援専門員とみなすこととする条例の改正。

全会一致で可決

指定地域密着型サービスの事業の人員、設備及び運営に関する基準を定める条例の一部改正

【改正の理由】

看護小規模多機能型居宅介護の指定を受けることができる者に、医療法の許可を受けて診療所を開設している者を加える。「指定地密着型通所介護従事者」

放課後児童健全育成事業の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部改正

【改正の理由】

放課後児童支援員となる

全会一致で可決

全会一致で可決

全会一致で可決

滝野交流保養館条例の一部改正

【改正の理由】

障害者の定義の範囲を拡大し、滝野交流保養館の施設利用を促進させることにより対象者の健康増進を図ることを目的とする条例の改正。

全会一致で可決

全会一致で可決

全会一致で可決

を「地域密着型通所介護従事者」に改める条例の改正。

【問】加東市に対象事業所はあるか。

【答】対象事業者はない。

全会一致で可決

資格について、教諭となる資格を有する者を教員免許を有する者とすること及び一定の実務経験があり、市長が適当と認めた者を対象とすることの条例改正。

【問】5年以上の経験があれば、教員免許がなくても支援員になれるということだが、検定資格とか審査があるのか。

【答】5年以上の勤務経験及び勤務評価を市長が適当と認めた場合、県の研修を受けて支援員になれる。

全会一致で可決

に含まれているのか。
【答】含まれていない。

【問】どの予算に入るのか。
【答】別に予算をもつて工事をする。

全会一致で可決

小型動力ポンプ付積載車等購入

【購入する財産】

・小型動力ポンプ付積載車
(新定分団)
・小型動力ポンプ無積載車
(上中分団)
(木梨分団)

【購入の相手方】

有限会社 岡本ポンプ

【購入予定額】
(→ p.6)
3897万7千2百円

【契約の相手方】

総務文教常任委員会に付託
(→ p.6)

【問】シヤーシ関係部分はメー
一力一保証期間とすると書いてあるが何年か。

【答】1年の保証である。

全会一致で可決

全会一致で可決

全会一致で可決

全会一致で可決

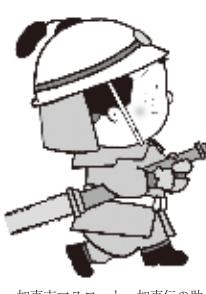
【契約】

市宮住宅小元団地新築三期工事請負契約締結

【契約の相手方】

株式会社神名工務店

【契約金額】
2億1924万円



加東市マスコット 加東伝の助

■ 第79回定例会 議決結果一覧

(賛否の分かれたもの)

○…賛成 ×…反対 欠…欠席

議案番号	議 案	大畑一千代	藤浦巧	高瀬俊介	長谷川幹雄	岸本眞知子	石井雅彦	小川忠市	小紫泰良	磯貝邦夫	藤尾潔	安田朗	桑村繁則	長谷川勝己	山本通廣	二階一夫	井上茂和	議決結果
陳情第30-1号 陳情第30-2号	年金を毎月支給に改める意見書の提出を求める陳情	×	○	×	×	×	×	×	×	×	×	議長	×	×	×	×	×	不採択(賛成1反14)

※その他の議案は全会一致で可決

監査委員のありかたを 市長に申し入れ

議員選出監査委員の廃止

長年継続してきた市長の指名による議員選出の監査委員は、平成29年6月9日に公布された地方自治法の一部改正により、条例で議員のなかから監査委員を選出しないことができるようになつた。

これに伴い、議会運営委員会で本年の1月から全国的な傾向、近隣市町の動向などの調査研究を行つてき

た。委員会の中で議員選出の監査委員の専門性・独立性をさらに強化していくという法改正の趣旨に鑑み、現在の議員選出の監査委員の任期をもつて廃止することを全会一致で決定し、市長に関連条例の整備を求めるなどを申し入れた。

なお、今後の監査委員の選出において次の4項目の留意事項を付した。

- ①会計のみならず幅広い観点からの監査が実施できるよう、多様な人材からの監査委員の任命
- ②監査委員による議会での監査結果の報告
- ③今回の改正に盛り込まれた監査専門委員・内部統制制度も含めた監査制度の充実強化
- ④監査委員の定数の検討

兵庫県後期高齢者医療広域連合議会議員の変更

兵庫県後期高齢者医療広域連合議会議員については、市長・副市長・議員のうちから議会において選挙することとなつており、過去3回は市長を選出してきた。このたび、市当局と調整しながら議会運営委員会において協議した結果、平成30年5月以降は議員から選出することとし、総務文教常任委員会委員長をもつて充てることとした。

兵庫県功労者表彰

この度、桑村繁則議員が町議会・市議会議員として15年以上在職し、長きにわたり議会制度の高揚、地域の振興及び住民福祉の向上に尽力したとして、兵庫県から表彰されました。



【受賞にあたり】

この度、栄誉ある賞を頂き、大変光栄に思っています。これからも真摯に職責を果たすと共に、これまで以上に郷土・社会のためにお役に立つべく精一杯頑張ってまいる所存です。

議場見学

6月20日東条西小学校3年生5名が議場見学に来てくれました。



感想

- 『こんな所でかいぎをしているんだなあと思いました。
ここでかいぎしたものをケーブルテレビでだすんだな
と思いました。』
『議場にきたことがないのでうれしかったです。』
『大きくてあべさんがくるみたいです。』
『こんな大きいかいぎ室があるのは見たことがないで
めちゃくちやすごいなと思いました。』
『とても広いなあと思いました。』

市単独の福祉医療費助成 拡充される

付託議案審査

賛成討論

福祉医療費助成に関する条例の一部改正

[改正の理由]乳幼児、低学年児及び、子どもに対する医療費助成について、他の公費負担医療制度を利用した場合、当該医療費に係る自己負担額については、医療費助成の範囲外のため不均衡を是正する改正。

定例会初日に予算を通しており、反対の理由もない。この事務は給付事務であり条例の必要もない。7月1日からの施行のため早急に採決して可決すべきものであることから賛成する。

全会一致で委員会可決
(大畑)

[問]今回の改正は国・県の指導なのか。
[答]今回の制度改正は市単独の施策である。
[問]対象者概ね37名の内訳は。
[答]小児慢性特定疾病で約8割の方が対象であると考えている。
[問]本人が一時立て替えて受診するのか。
[答]医療機関で公費負担医療制度の受給者証を使って医療受診し、その自己負担額の領収書と公費負担医療制度の受給者証と加東市の発行する福祉医療費受給者証を保険医療課に持参し、窓口にて償還払いする。

加東市福祉医療費助成制度

【乳幼児等及びこどもに係る医療費助成制度】通院、入院助成

対象者		自己負担
対象年齢	所得制限の概要	
0歳(乳幼児等)	なし	なし (全額助成)
1歳～小3まで(乳幼児等)	市町村民税所得割の額が23.5万円未満(世帯合算する)	
小4～中3まで(こども)		

他の公費負担医療制度

	①自立支援医療 精神通院医療						②小児慢性特定疾病 育成医療		③肢体不自由児通所医療		④指定難病		⑤結核患者の医療	⑥肝炎医療	福祉医療費助成制度で助成 →
	1割	1割	2割	1割	2割	5%	負担上限額あり (所得判定による)								
自己負担額	※負担上限額あり (所得判定による)														

賛否同数のため委員長が不採択と決定した。

[陳情の主旨]年金削減の流れを変えたいとする私や仲間の運動を理解していただき、差し当たり私たちの生活は月単位のサイクルで行われることを重視し、現在の後払い2ヵ月の方式を毎月支給に改めることを求めるため陳情する。

[陳情第30・2号]年金を毎月支給に改める意見書の提出を求める陳情

地域公共交通網形成計画の進捗状況

所管事務調査

東条地域小中一貫校の基本設計について

【概要】設計方針、基本コンセプトとして小中一貫教育の導入の目的や目指す子ども像等、5つの設計方針を上げている。今後のスケジュールは11月までに詳細設計図を上げて11月以降積算建築確認申請を行なう予定である。

工事については、平成31年7月以降工事に取りかかり平成33年1月竣工の予定である。現東条中学現段階において46億円以内に収める計画としている。

【問】構造は鉄筋コンクリート造、一部鉄骨造となつているが免震とか耐震はどうなつていてある。

【答】耐震構造である。

【問】耐震より免震の方がよいのではないか。耐震だと屋上プールの水が揺れて大きな荷重がかかるのではないか。

【答】免震に関しては補助対象になつていないので耐震で進めている。構造上、他

の建物より25%安全率を見て、耐震上強い建物として設定している。耐震で屋上にプレルがあることで制震構造的な働きをするため問題ないと考える。



県道小野藍本線からの景観イメージ図

【問】加東市地域公共交通網形成計画の目標を達成するための17の施策と優先的に取り組むべき重要施策の進捗状況と計画期間内の見通しについて

【答】社三田線のバスルートの変更による自主運行バス計画はどうなつていてある。今後の展望はどうなつていてある。

【答】この春から、東条地域の一部、福田小学校区に自

主運行バスを主体に進めている。

【問】まず、有償運送ありきではなく、路線バスのあり方の整理をするべきではないのか。

【答】バス事業者については、

計画に基づいた変更を行おうとしている。市としては、このことにあわせ米田ふれあい線を有効活用しようとしている。

【問】路線バスと競合しないように設定されているのに「有償運送の維持に影響を及ぼさない運賃設定をする必要がある」この文面が理解できないが。

【答】有償運送の区域外設定が300円になつていて、例えば市内均一料金にした場合に200円となつた場合に不均衡が生じるので慎重に考へる意味での記載である。

【問】交通政策係の設置による今後の展望はどうなつていてある。

【答】この春から、神姫バスとの協議、タクシー事業者との協議、近隣市の最新の

事例等をくまなく調査している。

【問】有償運送の導入が困難な場合、乗合タクシーの検討はされているのか。

【答】今の段階としては、地域に入つて、この地域は移動手段が必要だけれども自

主運行バスに取り組めない等の確認の意味もある。

【答】今段階としては、地



八女市予約型乗合タクシー「ふる里タクシー」

（その他の調査）

- ・重要施策の進捗状況と計画期間内の見通しについて
- ・統計調査データ分析結果について
- ・地方公会計制度に基づく財務書類について

「道の駅とうじょう」に マッサージ店開設予定!

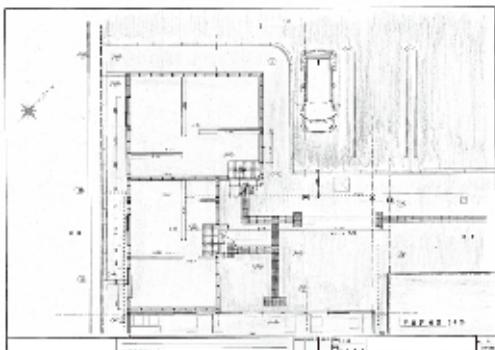
こんな報告を受けました

所管事務調査

道の駅とうじょう内の新たなサービス施設について

施設の目的

休息施設として2種類のマッサージ施設を南西の角に設置し、サービス向上を図る。



(2) クイックマッサージ店

※トラック運転手等をターゲットとして、短時間(10分～15分程度)で手軽に利用出来るクイックマッサージ。

改修費用

2店舗で約1千3百万円

営業開始

11月予定



加東市マスコット 加東伝の助

施設の概要

(1) アロマ・オイルマッサージ店

※女性をターゲットとして、日頃の家事や育児等の疲れを取り、リフレッシュ出来るオイルマッサージ。

【問】JAFのアンケート調査では、道の駅でマッサージの要望が少ないが。【答】確かにアンケート結果で要望の多い入浴施設に比べ、マッサージの要望は少ないが、低資金で手軽に開設できるためと聞いている。

【問】市は50%の株主で発言力があるのに、安易に計画を良しとしたのか。

【答】土地は市の財産なのか。そうならば「夢街人とうじょう」に貸すのか。市からの使用許可とな



マッサージ店予定地、左はコンビニ、奥はラーメン店

【問】今後、他の業者から、こういう仕事をしたいとの要望があれば開業ができるのか。

【答】道の駅のテーマにそぐわないものは認められないが、大筋可能である。

【問】市は公有財産規則によれば、増築できるとの文言は載っていないが、抵触しないか。

【答】規則の中で、修繕及び模様替え等の中に「増築」が含まれると解釈している。

【問】その規則で増築の解釈をするというのは無理な判断ではないか。

【答】規則の別条の項を用いて所定の手続を進めさせていただく。

【問】改修は契約業者が負担するのか。また、契約期間は決まっているのか。

【答】内装は「夢街人とうじょう」が行い、契約期間については今のところ聞いていないが、長期の契約で結ぶよう申しておく。

鳥獣被害対策について

〔被害状況の概要〕

- イノシシによる水稻の被害が増加し、アライグマ、ヌートリアの被害が減少している。

- シカの被害は減少傾向だが、光明寺地区は突出している。

〔対策事業の内容〕

- 国の交付金事業を活用した侵入防止柵（金属柵）を平成29年度までの6年間で、30地区に設置。
- 市の単独事業の防護柵を同じく6年間で、25地区に設置。

1. 農業共済被害報告

	H25	H26	H27	H28	H29	合計
被害額(千円)	1,441	1,488	3,006	3,191	5,152	14,278
被害件数(件)	281	379	331	411	381	1,783

2. イノシシ、シカ、ヌートリア等捕獲数

カラス以外(頭)	H25	H26	H27	H28	H29	合計
イノシシ	9	22	20	30	27	108
シカ	2	0	0	0	0	2
カラス	36	21	18	36	27	138
アライグマ	147	268	197	324	165	1,101
ヌートリア	51	51	40	25	65	232
合計	245	362	275	415	284	1,581

【問】平成30年度の予定地区（12地区）は全て要望通りに実施できるのか。

【答】国の補助事業になつて

いるので、補助金の充當に合わせて設置していくが、

今年度の要望地区は全て設置する。

【問】金網柵は全て要望が終わつていいのか。

【答】全ては終わつていな

い。今後も設置状況の調査

と合わせて、要望を調査し

ていく。

【問】防護柵よりも捕獲対策に力を入れるべきでは。

【答】獣友会の高齢化と減少

が課題だが、ICTを活用した見回りの軽減等協議しながら今後も捕獲数の増を考える。

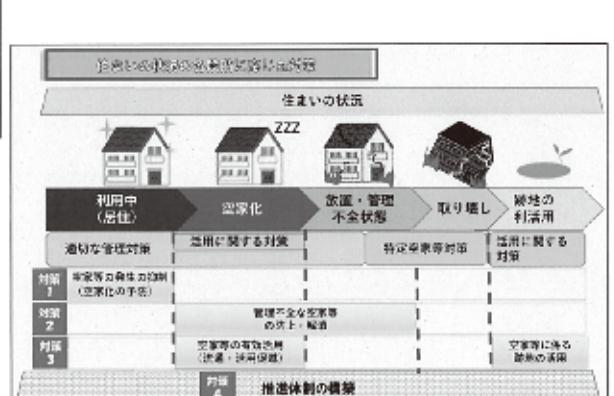
空家等対策計画と今後の空家対策について

〔計画期間〕

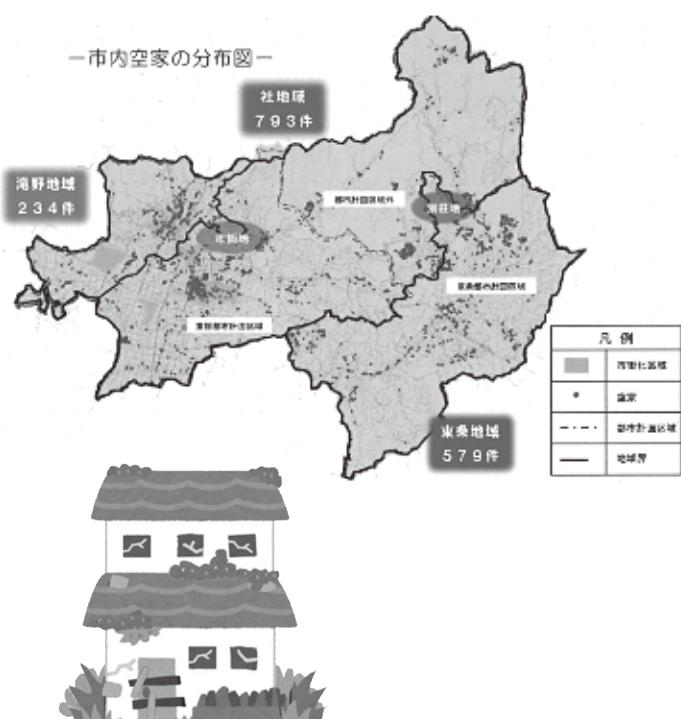
平成30～34年度

〔各段階に応じた対策〕

- ①空家等の発生の抑制
- ②管理不全な空家等の防止・解消
- ③空家等の有効活用
- ④推進体制の構築※下図



一市内空家の分布図一



過去の委員会の模様は、動画(ストリーミング配信)でもご覧いただけます。

加東市議会のWEBページ

<http://www.city.kato.lg.jp/gikai/index.html>

から右横の「議会中継」→「録画中継」(録画中継を見る)→「委員会でさがす」→「産業厚生」(一覧を見る)でご希望の日付をクリックしてご覧ください。



その他の事務調査

- 兵庫教育大学訴訟の判決について
- 平成29年度加東市民病院事業部業務状況について



天神東揖鹿谷土地区画整理事業（現地視察）

現地調査に行ってきました

第16回 議会報告会を開催しました！

第一部 12月、3月定例会、各委員会の報告について

第二部 車座で議員と語ろう（フリートーク）

- 平成30年5月11日（金）
- 19時～21時
- とどろき荘会場
- 参加者 …11名



- 平成30年5月12日（土）
- 19時～21時
- 社福祉センター会場
- 参加者 …29名



- 平成30年5月13日（日）
- 19時～21時
- 下滝野公民館会場
- 参加者 …11名



各会場での市民の意見

【問】東条デイサービスセンター条例を廃止して、普通財産として加東市社会福祉協議会に貸付け、引き続きデイサービス事業を実施している。公の施設としてはデイサービスセンターはいらないと言いながら変わりなく事業を継続している。このような事は考えられない。この件は一体どのようなメリットがあるのか。

【答】条例の廃止は公共施設適正配置計画に基づき、市がデイサービス事業を行う公の施設としての用途を廃止するためである。今後は普通財産として加東市社会福祉協議会に貸し付け、社会福祉協議会がデイサービス事業を実施する。

【問】1606軒空家対策について、内60数軒が危険を伴うとなっているが、全て調査する必要があるのでは。

【答】社、東条で一部調査した。早く対策を行っていく。

【問】東条地域小中一貫校の屋上プール設置について、当初なかったのに何故こうなったのか。地震になれば大変になるが検証されないので。費用の説明がおかしいのではないか。これらをチェックすべきだ。

【答】屋上プールの設置は、児童・生徒の動線の関係でそうなった。建設費は46億円で収めるとの説明であった。



いただいた意見を集約し、市長に提出しました！

◇ 市へ要望として提出し議会に回答を求めたもの

1. 東条川の桜の木は、以前防虫予防をしたが、現在はコケが生えて弱ってきてている。他市町からの見学者もあるので枝切など、本格的な対処をして欲しい。

【回答内容】（担当部署：都市整備部土木課）

東条川の桜並木については、例年現地調査を実施し、毛虫の発生が多い箇所には薬剤散布を、通行に支障が出ている箇所は枝の剪定を行い、樹勢回復のための施肥も行っています。本年度につきましても、桜の状態により、コケの確認も含め、適時、作業を実施していきます。

2. 小中一貫校の開校後の登校は、スクールバスを利用しない児童は徒歩通学となる。新しい通学路となるので、交通安全対策、防犯対策（防犯カメラ設置）などしっかり行ってほしい。

【回答内容】（担当部署：こども未来部小中一貫教育推進室・総務財政部防災課）

小中一貫校では従来の通学の形態が変わることから、小中学生の通学路は重要な案件としてとらえ、平成28年度から東条地域の皆様と協議を進めてきました。

議会報告会

スクールバスを運行する関係上、スクールバス発着拠点までの通学経路や直接学校まで徒歩登校となる通学経路について、地区別に学校やPTAの皆様に、現時点において考えられる安全安心に通学できるルートはどこか提案していただいたところです。

今後は、そのルート案を基に、学校及びPTAの皆様と安全な通学について協議し、必要な箇所にはカーブミラー設置などの交通安全対策及び防犯カメラ設置などの防犯対策を行った上で、地区の見守り隊のご協力をいただきながら子どもたちの登下校の安全を確保していきます。

3 加東消防署の救急搬送先で加東市民病院の受入れが低い状態が続いている。市民の税金が投入されている市民病院がこのような状態では、安全安心のまちづくりの観点からいかがなものか。

多くの市民が必要としている病院であれば多額の赤字補てんも納得いく。民間企業なら、ユーザーの意識、意向を重要視するが行政はその気は全くない。

加東市民病院に市民への意識調査を実施するように申し入れ、仮に実施しないのであればその理由も含めて報告をいただきたい。

【回答内容】(担当部署：病院事業部経営企画課)

加東市民病院だけで医療を完結させることは難しく、専門的医療を行う病院や高度な医療を提供する病院等との連携が必要になります。

北播磨圏域においては、現在、北播磨圏域地域医療構想調整会議において、北播磨圏域内の各病院と病床機能について機能分担の調整を行っているところで、今後、北播磨圏域内での加東市民病院としての役割が明確になっていきます。加東市民病院としては、その役割を担うとともに市民への医療サービスを提供していきます。

現在のところ意識調査やアンケート調査は予定しておりませんが、北播磨圏域地域医療構想調整会議の状況により、必要があれば検討したいと考えます。

また、当院はかかりつけ医からの緊急受入れ要請には必ず対応することとしており、加東消防署からの救急受入れ要請についてもできる限り対応している状況です。しかし、医師一人当たりの宿直（宿直の翌日も診察）は、回数の制限（1回/週）や医師の年齢、手術における安全確保のため前日の担当医の宿直は避けることなどを考慮すると、現在の常勤医師13名体制では夜間に病院にいる医師は1名となり、またその時の医師の専門領域により対応できる症状も限られており、加東消防署からの救急搬送割合が低下しているのが実情です。ご理解のほどよろしくお願ひいたします。

今後においては、さらに医師の確保に努めるなどし、できる限り救急搬送に対応していきたいと考えています。

4.藤田方面から西脇方面へ向かう多くの車が、梶原（コンビニ前）の信号の渋滞を避けるため、喜田区画整理地内の道路（喜田区画1号線）を通り抜ける。来年は滝見橋の開通により、通行量も増すのではないかと危惧している。

児童、生徒、高校生の通学路の関係から、しっかりととした交通対策をお願いしたい。可能であれば通学時間帯は通行禁止のような措置と合わせ、梶原（コンビニ前）の信号の点灯のあり方も検証してほしい。

【回答内容】(担当部署：総務財政部防災課)

市道喜田区画1号線については、昨年度に減速を促すための交通安全対策として1車線化を行い、白線の引き直しと交差点に十字マークを施工し、交通安全啓発看板の設置を行っています。信号や交通規制については、今後の交通状況を考慮の上、加東警察署と検証を行います。

6月				5月							4月						
26	22	21	15	8	7	1	30	24	17	15	13	12	11	10	8	1	5
日	日	日	日	日	日	日	日	日	日	日	日	日	日	日	日	日	日
議会運営委員会 全員協議会 第79回加東市議会定例会 (第3日)	議会広報委員会 産業厚生常任委員会 (現地視察)	議会運営委員会 (研修会)	議会運営委員会 (研修会)	議会報告会実行委員会 第78回加東市議会臨時会	議会報告会実行委員会 (1会場)												
議会運営委員会 全員協議会 第79回加東市議会定例会 (初日)	議会広報委員会 産業厚生常任委員会 (現地視察)	議会運営委員会 (研修会)	議会運営委員会 (研修会)	議会報告会実行委員会 第78回加東市議会臨時会	議会報告会実行委員会 (1会場)												
議会運営委員会 全員協議会 第79回加東市議会定例会 (現地視察)	議会広報委員会 産業厚生常任委員会 (研修会)	議会運営委員会 (研修会)	議会運営委員会 (研修会)	議会報告会実行委員会 第78回加東市議会臨時会	議会報告会実行委員会 (研修会)												



インターネットによる部落差別及びその解決策
並びに啓発の条例制定について

藤浦 巧 議員

問 「カスとゴミが多い被差別部落。加東市〇〇。二度と住みたいと思わない。」との差別投稿について、教育委員会は発信元を市内在住者と特定、削除を本人にさせ、一応の解決はされたものと考えるが、その後の措置についてどのような対応をされたのか。

答 法務局及び関係機関との連携をより一層強めていく。差別問題が起った場合には法務局とともに速やかに対応する。

問 平成30年3月22日の神戸新聞にネット人権侵害2217件と言う記事が掲載された。前年比16%増で過去最高を更新したとのことで非常に思う。そこで、加東市は今後この問題にどのように取り組まれるのか。

答 毎週水曜日にインターネットのモリターニングを実施している。平成30年度から県も実施しており、県の指導も受けながら協調して行っていく。

問 同和対策事業特別措置法が昭和44年制定以来、各自治体では全市民を対象に同和教育、学習、研修等様々な人権啓発がされる。しかし、まだ部落差別の解消ができないとのことで、平成28年に部落差別の解消の推進に関する法律が施行された。加東市は、この法律の施行に伴いどのような取り組み

をされたのか、されるのか市の考えを尋ねる。

答 広報あるいは講演会等を通じ市民に周知したほか、相談体制の強化、また、社会教育推進委員を職務の実態に沿った人権啓発推進員に改称した。

問 部落差別の解消の推進に関する法律をより一層意義あるものとするため、市においても同様の条例を制定されることを望むものだが、これについて市の考え方を尋ねる。

答 早期に条例化に向けて取り組む。問題と考へる。

問 インターネット上の部落差別ががつてている。特に、地名総鑑的な差別は理念法であつて罰則がない。そこで法改正をして罰則規定を入れる法律改正を県、国に意見提出等してもらいたい。

答 市としても同じような思いであります。また、議会においても取り組んでいただけだと思う。

問 部落問題解消の推進に関する法律で、どう調整して決定したのか。

答 平成29年度の予算計上は過去の政策会議で既に決定していた。それを2月の段階で最終の決裁をした。しかし、全体事業費についてはゴーサインを出してなかつた。

問 東条地域小中一貫校整備に関する法律が施行された。加東市は、この法律の施行に伴いどのような取り組み

が政策会議で変更が決定されたのか。

答 全体事業費が当初の年次計画から大きく乖離することから、2回の政策会議では、結論に至らなかつたのが事実である。しかし、平成29年度予算是設計費等を予算化する必要があつたため、当初予算案とすることを平成29年2月9日に決定した。

問 2月9日は政策会議か。どの会議で、どう調整して決定したのか。

答 平成29年度の予算計上は過去の政策会議で既に決定していた。それを2月の段階で最終の決裁をした。しかし、全体事業費についてはゴーサインを出してなかつた。

問 東条地域小中一貫校整備に関する重要な会議の会議録が作成されておらず経過の検証が出来ない。これは非常に問題であり、理事者の不適切な対応だったと指摘するが見解を求める。

答 政策会議の会議録については、過去の議会答弁で要点筆記を残していくと答えた。しばらくは作成に努めています。



政策会議における東条地域小中一貫校整備に係る政策決定までのプロセスと平成29年度予算化までの経緯について

小川忠市議員

たがその後、途切れてしまい事務上、不適切であり反省している。

4月からは要点筆記により記録を残している。

問 後の運営方針に係る判断基準について

答 市は、現在の指定管理者の2年間の状況を見定め、平成30年度の7月か8月に今後の運営方針をまとめるとしているが、判断基準はあるのか。

答 現時点において活動に対する評価やコメントは差し控える。

問 判断基準としては、先ず、躯体等の大規模な改修が必要であるか否か。次に、現在の指定管理者が仕様書どおりの運営がなされているか、さらには施設の利用状況や収支状況など総合的に評価・検証し判断したい。なお、具体的な判断基準については、市の内部で協議する予定である。また、今後の運営方針については、教育委員会や総合教育会議において協議調整を行つた上で、市として判断する。

問 加東市における災害時の受援計画策定について

その他の質問

■ 加東市における災害時の受援計画策

加東警察署前道路の安全対策について



小 紫 泰 良 議員

問 加東警察署前道路での事故が多発しているが、安全対策は。

答 事故が多発しているという事で、地域役員の方々と危険箇所の点検を行い、警察も入って対策の協議を行つた。点検の結果、修繕の必要がある箇所は既に一部完了した箇所もあるが、ダイソーカラボーリング場手前は水路により歩道が途切れた部分がある。これは既に一部完了した箇所もあるが、歩道整備による歩行者的安全対策を行いたいと考えている。

□胃がん予防へ、中学生にピロリ菌除菌について

問 胃がんになるリスクが高まるとされる「ピロリ菌」を早いうちに除去しようと、中学生を対象に感染検査導入する自治体が増えてきているが、加東市でも導入してはどうか。

答 日本ヘルコバクター学会では、2016年改定のガイドラインの中で、中学生以降では、中学生は早期の除菌が望ましいとの提言をされている。

しかし一方では、ピロリ菌感染者が必ずしも将来胃がんになるわけではなく、若い世代への除菌が胃がんを減ら

すという効果はまだ、実証されていないのが現状である。

除菌治療薬の用法、用量欄では未成年者に対する除菌治療は明記されておらず、小児等への投与については、「小児等に対する安全性は確立されていない。使用経験が少ない」と記載されている。これらのことから、中学生へのピロリ菌検査は将来の胃がん予防に効果的であると推測されるとする意見があることは認識しているが、市による歩行者の安全対策を行いたいと考えている。



加東警察署前交差点

獣害対策について



大 畑 一 千 代 議員

問 市は農作物や水路・畦畔などの被害状況をどの程度把握しているのか。

答 捕獲要望時に状況を聞いているが、全体の把握はできていない。今後農会長さんとも調整を考えていく。

問 補助事業で金網柵の資材提供を受け自力施工する場合、土木業者等へ依頼したり重機をリースするケースや、資材不足また支給資材以外に鉄筋やセメントが欲しい場合もある。その費用にも支援が必要と思うが。特に中山間地域の営農活動、農地保全には苦労や困難が多い。さらなる支援策を講じるべきではないか。

答 多面的支払交付金を有効に活用いただくよう丁寧に説明していきたい。

問 空家を取り壊した跡地の利活用の検討方針は。跡地の所有者に寄り添つて親身になつて、市も一緒に考へることが必要では。

答 どういう土地利用が可能か市も土地所有者と調整しながら一緒に考え、可能な限り対応できたらと考えている。

問 空家バンクと同様に空き地バンクへの取組が必要と思うが。

答 将来的には必要と考える。まずは空家対策にしつかり取り組む。

問 特に市街化調整区域における跡地利用については、住宅が建築できるよう特別指定区域制度の「新規居住者」への取組が必要と考えるが。

答 都市計画マスタープランの改訂に併せ取組を進めた。また、地区説明会で地域の意見を聴き一緒に検討していきたい。

□保育料の無償化について

問 国は、来年10月から幼児教育・保育を無償化する。子供は国や市が面倒見ますから子供を産んでください、働いてください、というのが社会潮流では。この際加東市は、来年4月からぜひ

2歳児からすべて所得制限なしに無償化すればどうか。

答

十分な受皿を確保できずに無償化した場合、保育需要の増大により、真に保育が必要な子供が保育を受けられないことが懸念される。また、2歳児までの利用率は37%で特定の利用者が受けが利益を受け公平性を欠くことになる。総合計画で示した方針を基に国に

等の確保に努め、新たな時代の流れに応じていく。また、施設整備と保育士の確保に努め、現事業を継続していく。

対応していきたい。



食品ロス削減に向けての取り組みと現状について

岸本眞知子議員

問 平成27年度の推計では、本来食べられるのに廃棄される「食品ロス」は日本全体で年間646万トンである。うち事業系廃棄物357万トン、家庭系廃棄物289万トンで、この数値は途上国への世界全体の食料援助量の2倍近くになっている。事業系から排出される食品ロスは、半分近くは飼料などにリサイクルされているが、家庭から排出される食品ロスのリサイクル量は1割にも満たず、大部分が焼却処分されている。食品が無駄に捨てられる状況をなくし、ごみ減量化を進めるには、一般廃棄物の約6分の1を占める食品ロスの削減も大きな課題の一つではないか。市として食品ロス削減に向けての取り組みと現状を問う。

答 従来から食品ロス削減の意識の啓発に取り組んでおり、平成26年度からリサイクル懇談会の案件とし、昨年度では、年間の食品ロスなどの現状や生ごみの水切り、堆肥化など生ごみの減らし方などについて懇談を行っている。これにより市民の意識の高揚が図られ、食品ロス削減や再生利用等の推進に繋がっていくものと考えている。また、将来を担う子ども達にも引き継がれるように、出前講座を行うなど教育の場での取り組みも行っている。一教

方、環境活動団体においては生ごみによる堆肥の作り方の講座を行い、ごみの発生抑制に取り組んでいたりしている。

学校給食アレルギー対応マニュアルについて

問 対応委員会の構成員について、管理職・教職員全体が共通意識や共通理解を持たなければ、緊急時においての対応・連携対応が確実に取れるものか。

答 各学校で食物アレルギー対応委員会を設置し、ここで話し合われた児童・生徒のアレルギー症状や、給食の主食メニューの管理、学校生活における配慮事項、緊急時の対応等についての取り組みと現状を問う。

問 学校給食における食物アレルギー除去食対応・代替食の将来の展望を。

答 現在の学校給食センターでは、作業に必要な調理機器が、空きスペースがない状態で設置されており、アレルギー専用調理室の設置ができない状況となっている。食材については、今後も特定原材料に代替可能な調味料等を使用して食物アレルギーに配慮した献立で給食を提供していく。

問 1回の使用枚数を5枚までとしたことによる利用状況の変化と、不適切利用への対応を超えて過度な利用制限になつていいのか。

答 平成29年度分の利用区分が本年6



福祉タクシー利用券の拡充と今後について

長谷川幹雄議員

問 地域公共交通ネットワーク形成の取り組みに連動させて、事業のあり方を定めるとあるが、福祉タクシー事業の評価・検証と今後の進め方について問う。

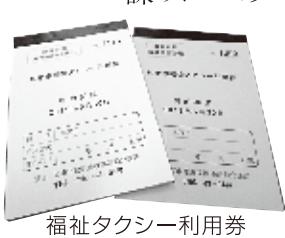
答 昨年度制度を改正して一年未満であり、毎年使用のピークとなる6月分の集計はこれからになる。まずは一年を経過しての評価・検証によつて現制度の有効性を確認したいと考えている。

問 交付枚数が一律であることへの不公平感を市は解決すべき課題として認識しているのか。

答 このような意見があることは地域公共交通網形成計画に記載しており、先の議会でも質問があつたので意見としては認識している。しかし、この事業は福祉事業で、高齢者等の閉じこもり予防や外出機会の創出に向けた助成で、特定の目的地に行くための旅費の支給ではない。一律の交付を行うことで、特定の目的に行くための旅費のが公平であるとして事業を進めている。

問 1回の使用枚数を5枚までとしたことによる利用状況の変化と、不適切利用への対応を超えて過度な利用制限になつていいのか。

■祝祭日のゴミの収集について
■被災者支援システムの現状と課題について



月30日までである。一年の利用状況のまとめには至っていないが、現在把握出来ている平成29年7月分から本年4月までの使用実績と平成28年度の同期間における使用金額で全体のおよそ80%を占める事業者の高齢者に係る使用実績による比較では、使用回数が9312件から1万163件へと1.09倍に増加。金額では1203万9千円から1151万1千円へと52万8千円の減額、率にして0.04%の減となっている。このように現在までの利用状況においては、5枚による利用制限による金額の大きな変動は見受けられず、外出回数は増加している状況で、外出機会の創出を願つた昨年度の改正の趣旨に沿つた状況かと考えている。現状では大きな見直しは考えていない。

教員免許更新について

高瀬俊介議員



授業風景



カレンダー

問 教員免許更新に関して、本市教育委員会としての管理体制及び免許状更新講習の受講対象教員へのなんらかの配慮はなされているのか。

答 加東市においては、教員の採用の際には免許状の確認を行い、各学校に全教員の教員免許状管理簿を備え、免許状の修了確認期限等の管理に努めるとともに、年2回行われる県の免許更新の状況調査により、受講者の確認を行っている。

本市の更新対象教員は夏季休業等を利用して大学の講習を受講することが多いが、勤務日の受講については職専免の措置を行うとともに、市教育委員会主催の悉皆研修には免許更新講習を優先させる、中学校においては夏季休業中の部活動の指導体制を整えるなど受講に際しては配慮し、確実な免許更新の実施に努めている。

□新しい年号の対応について
問 来年5月1日より現在の平成から新しい元号になるが、本市において行政事務等その対策はできているのか。また、それによる財政への影響はあるのか。

答 加東市においては、税基幹系システム、住民基本台帳システム等43システムにかかる元号改修費用、約1470万円を平成30年度予算に計上しているが、改めて対応業務の洗い出しをしているところである。条例をはじめとして元号表記をしているものもあるため改正の手続きも必要となる。また、各種申請手続きの様式においても元号表記しているものもあり、これらは在庫状況を踏まえ、順次新元号への対応をすることになるが、これらの費用は現時点においては新元号発表後、平成31年度の予算で対応する。いずれにしても市民の皆様にご不便をかけないよう十分注意し新元号への対応をする。

地域公共交通網形成計画について

桑村繁則議員



問 市町村運営有償運送の新たな導入に向けた取り組みは進んでいるか。

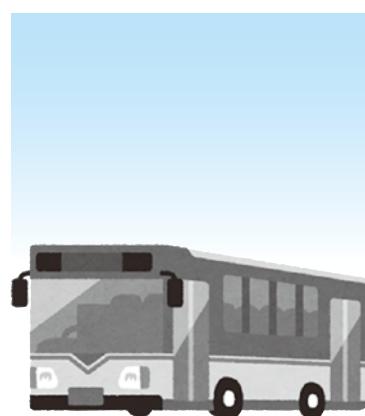
答 東条地域の一部と社地域の福田小学校区において各地区の区長と地区役員等を対象とした説明会を開催し、取り組みを進めている。今後は、地域、交通事業者、関係機関と具体的な協議・調整を進め、平成31年早々に新たな地域での運行を目指す。現在、路線バスが運行していない公共交通空白地の対処には地域主体の市町村運営有償自主運行バスの導入を進めているところである。ただし、自主運行バスに取り組めない地域については乗り合いタクシーの導入も一つの方策として検討していく。

問 地域公共交通の利用環境を整えるため稻尾地域とその周辺の自主運行バスの導入はどうなっているか。

答 現在、稻尾地区と接触はしているが、東条、社地域との協議と同様に遅れる事がないように進めて行く。

問 市長の施政方針で重点戦略4の「安全安心で快適な住みよいまちづくり」で、やしろショッピングパークB10周辺の市街化区域への編入に受けた協議は進んでいるか。

答 兵庫県の東播磨地域の都市計画区域マスタープランにおいて、社地域の

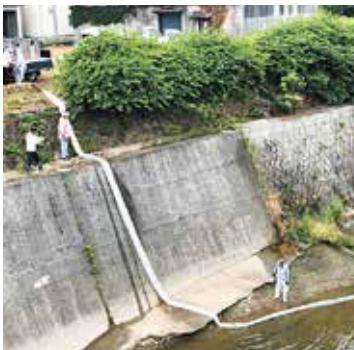


市街化区域の編入の方針が示されている。現在は、交通事業者とバスターミナルの規模、位置等の協議を進めており整備計画の段階であるが、関係事業者と協議が整い次第、編入に向けた手続きを遅れることなく進めていく。

問 本当にやしろショッピングパークB10周辺がまちの拠点としてふさわしいか。

答 滝野社インター周辺は、ロードサイド店舗が進出している。市民の生活利便性は向上しているが、商業集積をもつてまちの拠点とするではなく、商業エリア、官公庁、民間事業者業務・居住エリア、交通結節機能等、都市機能が集積し、長い歴史の中で各種機能が培われたまちの顔というべきエリアこそがふさわしい。

加東のうまいモノ♪



今年の大門橋川岸からの放流

（石井雅彦）



新聞によると解禁日が早いのは、江戸時代に姫路藩主に初物を献上していた名残のようです。古くからアユの漁場だった滝野の闘竜灘では、数十年前から天然アユが減少したので、加古川漁協が毎年養殖のアユの稚魚を市内の加古川で放流しています。

今年も稚アユを約210キロ（約2万1千匹）放流されたよう

です。この季節ならではのアユを食べて暑い夏を乗り切つてください

見かけるようになりました。

早くアユ漁が解禁になり、アユ釣りをしている人を見かけます。

加東のうまいモノ♪

Ah! You like AYU?

市内を流れる加古川で

5月1日から全国で最も

早くアユ漁が解禁になり、

アユ釣りをしている人を



闘竜灘の鮎釣り

議会の傍聴にお越しください

加東市役所5階に議場があります。

今後の予定	9月3日(月)	9時30分	定例会
	4日(火)	9時30分	総務文教常任委員会
	5日(水)	9時30分	産業厚生常任委員会
	7日(金)	9時30分	決算特別委員会
10日(月)・11日(火)	9時30分	決算特別委員会	
	19日(水)	9時30分	一般質問
	26日(水)	9時30分	定例会

OKCV (121ch ※録画可能) および加東市議会HPで生放送もしていますのでご覧ください。

スマートフォン等で右のQRコードを読み取って「加東市議会」のホームページをご覧ください。



ホームページ <http://www.city.kato.lg.jp/gikai/index.html>

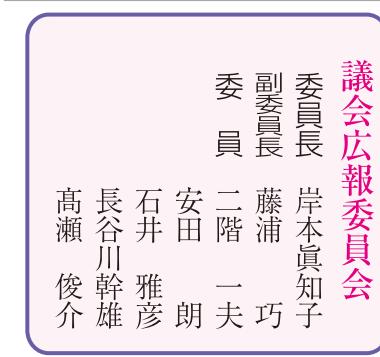
電子メール gikai@city.kato.lg.jp



議会広報は市の広報紙とは異なり、市の執行に議会がどう関わったか、議会の動静を伝える手段として、定例会ごとに発刊しております。これからも、より皆様に親しみやすく、市議会のことが身近に感じられる議会だよろしくお読みください。宜しくお願い申します。（岸本真知子）

編集後記

市民の皆様に、読みたくなるような「市議会だより」にするために、分かりやすい、広報づくりを心がけております。



P5写真
誤表示→天神郵便局
正式名称→東条郵便局

◎お詫びと訂正
第45号市議会だよりにおいて、左記の通り誤りがありました。お詫び申し上げます。



表紙のことば

♪♪メダカへの学校は……♪
水槽の中を涼しそうに泳ぐメダカ
夏の涼を感じさせる風情です!

発行
編集

加東市議会
議会広報委員会
平成30年8月1日

〒673-1493
兵庫県加東市社50番地
TEL 0795-43-0341 (直通) FAX 0795-43-0360